

【あしもり認定こども園の取り組み】



『田植え・稲刈り体験』

6月9日、認定こども園になって初めての田植えを地域の萱野さんの田んぼで年長児が体験をさせていただきました。暑い日だったので水分を摂りながら体調にも気を付けて実施しました。地域の方に植え方を教わり、「出来るかなあ」と不安そうな表情をしていた園児もいましたがみんな上手に植えることが出来ました。初めて田んぼに入る園児は恐る恐るゆつくりと入り、教えてもらった通りに丁寧に植えていました。慣れてくると手際よく植えられるようになりました。

9月30日、地域の方のご指導のもと稲刈りをしました。鎌でケガをしないように事前学習を行い当日を迎えました。はじめは恐る恐る慣れない手つきで地域の方や先生とマンツーマンで刈り、何回も刈っている内にスムーズに一人で出来るようになりました。地域の方に「上手になったなあ」と褒められると「もっと刈りたい」という園児もいました。そして、最後に萱野さんから収穫までのことを教えてもらい、お米作りの大変さを学ぶことができました。



『民生委員・主任児童委員の方との花植え』

11月17日、足守地区民生委員・主任児童委員さんと一緒に年中児がパンジーとビオラの花を花壇へ植えました。苗の取り出し方や植え方、土の掛け方を教わり、地域の方と一緒に上手に植えることができました。初めて植える園児がほとんどでしたが、地域の方とおしゃべりしながらみんな楽しそうに植えていました。そして「大きくな～れ！大きくな～れ！」と地域の方におまじないの言葉を教わり、みんなで唱えました。お花の成長を楽しみにしながら毎日登園をしていました。



『夏野菜植え、芋ほり体験』

5月9日に地域の方と園で野菜植えの体験をさせていただきました。教えてもらったように「やさしく土をかけるんよな」と友達と声を掛け合っていました。

10月27日の秋の芋ほりでは大きい芋や面白い形のいもが出てくると歓声が上がリ、楽しみながら芋ほりができました。今年も暑く数はあまり多くありませんでしたが何個掘れたかみんな数えて、数や量にも興味を持つことができました。



【蛭明小学校の取組】

○ 学習支援（総合的な学習の時間・米作り体験活動）

学校支援ボランティアの方の指導のもと、田植え、稲刈り、脱穀、籾摺りなどの作業を体験することができた。さらに、お飾り作りの指導や活動報告会などの行事にも来校いただき、収穫したお米でおにぎりを作り、地域の方と共に味わった。また、食品ロスについてコミュニティフリッジの方からオンラインで話をさせていただき、収穫した米を寄付する活動につなげることもできた。これらの活動を通して蛭明小学校区の主な産業である農業について理解を深めることができた。



○ 地域人材育成（蛭明太鼓の指導）

地域の人とつながり、地域の伝統を受け継ぐ活動として地域の方に、太鼓の演奏指導を行っていただいた。バチの持ち方や、太鼓のたたき方などを丁寧に指導していただき、クラスが一丸となって取り組んだ。

4年生は、1年を通して地域の高齢者サロンの方との交流を行っている。学習発表会にサロンの方を招待し、太鼓の発表を聞いていただいた。地域の特別養護老人ホームで訪問演奏も行い、地域の方に喜んでいただくこともできた。自分たちが取り組んできたことを発表することで、人とつながり地域の方を笑顔にできることを実感した。そして、自分たちが行っていることに対する自信をもつことにつながった。



○ あいさつ運動と登校の見守り活動（年間を通して）

毎朝、通学路の危険箇所やスクールバス停留所での交通指導や見送り、登校班に付き添っての見守り活動をしている。また、年2回、学区の婦人会の方を中心に蛭明小学校でのあいさつ運動を行ってくださり、子どもたちの意識向上につながった。



【足守小学校の取り組み】

○ あいさつ運動と登校の見守り活動(年間を通して)

毎朝、学区内の横断歩道をはじめ、危険箇所等に立っての交通指導や登校班に付き添っての見守り活動をしていただいている。また、学期始めには特に正門付近であいさつ運動の取り組みで積極的に声掛けやあいさつをしてくださっている。また、1年生が入学後1週間ほど下校に付き添い、見守りをしていただいている。



○ 学習支援

2年生の生活科探検、3年生・5年生の町並み学習では、足守地区の公共施設や歴史的な建物の特徴など、学年に応じて丁寧に教えていただきいつも目に見える施設や建物ながら、子どもたちなりに新しい発見をすることができていた。3年生の社会では、メロン団地の栽培者にメロンの栽培における工夫や苦勞をMeetで教えていただいた。5年生の総合的な学習の時間では、まちなみ館の館長、近水観光振興会の方に来ていただき、足守の歴史等について教えていただき、ホームページの作成につなげた。

5・6年生の家庭科でミシンを扱うときに、婦人会の方に来ていただき、丁寧な指導をすることができた。



【足守中学校の取り組み】

○ PTA 挨拶運動

開催日：毎月 10 日

子どもたちの安全な登校と、しっかりとあいさつができる人に育ってほしいとの思いから、本校 PTA が挨拶運動を開催している。年間 10 回、学区内の 4 か所で、地域のボランティアの方々とともに、登校する児童・生徒に声をかけ、安全に登校できるよう見守ってくださっている。



○ 第3学年防災学習(避難所運営ゲーム)

開催日：令和7年7月8日(火)

本事業は岡山市立足守公民館との共催で実施し、生徒が避難所運営ゲームを体験するものである。公民館職員の方の指導を受け、普段生活している校舎や体育館で、避難して来られる地域の方々や避難物資の搬入にどこでどう対応するかなどをグループで相談し、意見交換した。地域の防災への意識を高めることができた。



○ 学校支援ボランティア

バスケットボール部では、月に1回程度、経験豊富な大学生が指導に来てくださっており、部員の技術力や競技に対する意識の向上につながっている。